

各 位

鹿児島相互信用金庫

薩摩川内市の地域資源・地域課題である「竹」を活用した「竹SDGsピンバッジ」制作及び鹿児島への取り組みを支援する「そうしんSDGsアシストローン」の開始について

鹿児島相互信用金庫（本店：鹿児島市、理事長：永倉悦雄）は、平成30年10月「そうしんSDGsⁱ宣言」を行い、持続可能な地域社会に貢献するとともに、地域の多様な主体とのパートナーシップの下、SDGsの普及に努めていくことを表明し、様々な取り組みを行っております。

これまで、当金庫では、玉村雅敏氏（慶應義塾大学総合政策学部教授）の監修や助言の下、そうしん地域おこし研究所にて、鹿児島県における地域資源であり、竹害や獣害といった地域課題にもつながる「竹」に着目し、竹の利活用を促す「そうしん竹SDGsプログラム」を検討・準備してまいりました。

このたび、その一環として、薩摩川内市（市長：岩切秀雄）、薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会（会長：下川靖博／中越パルプ工業株式会社 川内工場長）、八木竹工業株式会社（代表取締役：八木秀作）との連携のもと、薩摩川内市の地域資源であり地域課題でもある竹を活用した「竹SDGsピンバッジ」を共同制作しました。

つきましては、令和元年11月25日（月）、下記のとおり完成報告会を実施致しますのでお知らせします。

また、竹の活用・産業化を含む、鹿児島におけるSDGsへの取り組みを展開する事業者様に対して、優遇金利を適用する融資商品「そうしんSDGsアシストローン」を新設し、11月25日（月）から取扱いを開始致しますので、併せてお知らせ致します。このローンでは、金融面での支援に加えて、協同組織としての信用金庫の特性を活かした支援を予定しています。

記

1. 「竹SDGsピンバッジ」の制作について

（背景と目的）

鹿児島県は竹林面積が日本で最も広く、竹は地域資源であると同時に、担い手不足による竹群生の拡大と深刻化（竹害）、獣害（猪、鹿等）被害の悪化等、地域課題にもなっています。

それらを受けて、薩摩川内市は、平成27年7月、「竹」を活用した産業振興及び雇用創出や竹林保全および温暖化対策としての環境貢献等に繋げることを目的として、「薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会」を設立し、「タケの力をマチの力に」を合言葉に、様々な取り組みを行ってきております。

鹿児島相互信用金庫は、同市と締結している「地方創生に係る包括連携に関する協定」および「そうしんSDGs宣言」に基づき、地域課題の認知度向上や竹を活用した新たなビジネスの機会創出を促進することを目的として、同協議会の事務局である薩摩川内市次世代エネルギー課に「竹」を活用した「竹SDGsピンバッジ」の共同制作を提案致しました。その後、「薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会」の支援の下、大正14年から地元の竹を活かした製品の製造・卸・販売を営み、伝統を未来につなげる八木竹工業株式会社の協力を得て、今回完成に至りました。

（活用方法）

鹿児島相互信用金庫は、全ての役職員650名が当該バッジを着用することを通じて、県内におけるSDGsの普及に努めるとともに、県内各地域における地域資源を活用した地域課題の解決を提唱します。

薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会および薩摩川内市次世代エネルギー課は、本年9月から当該バッジ制作の趣旨を会員企業・団体や市職員、市議会議員等に呼び掛け、多くの賛同（520個）を得ました。今後、それぞれが業務や活動の中で、当該バッジを着用し、SDGsの普及・啓発に努めます。

（完成報告会）

（1）開催日時：令和元年11月25日（月）14時00分～

（2）会 場：鹿児島相互信用金庫 そうしん本部ビル6階 役員会議室
鹿児島市与次郎1丁目6-30

（3）出席者：鹿児島相互信用金庫 理事長 永倉悦雄
薩摩川内市 副市長 永田一廣 氏
薩摩川内市 次世代エネルギー対策監（担当部長）久保信治 氏
八木竹工業株式会社 代表取締役 八木秀作 氏

ⁱ SDGs（エスディージーズ、Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標）とは、世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくるために、2030年に向けて世界各国が合意した17の目標と169のターゲットです。環境、経済、社会の三側面に横断的に関わる課題を解決するために、政府・自治体などの公的セクターだけでなく、金融機関を含む民間企業の力が大いに求められています。

PRESS RELEASE

2. 「そうしんSDGs アシストローン」の取扱い開始について

当金庫では、このたびの取組みに合わせて、竹の活用・産業化を含む、鹿児島におけるSDGsへの取り組みに資する事業を展開する事業者様に対して、優遇金利を適用する融資商品「SDGs アシストローン」を新設し、11月25日（月）から取扱いを開始致します。

No	項目	内 容 (令和元年11月21日現在)
①	商品名	そうしんSDGs アシストローン
②	ご利用いただける方	以下の全ての条件に合致する法人・個人事業主 ・SDGsの趣旨に賛同し、持続可能な地域社会づくりへの貢献を目指し事業を展開していること。 ・当金庫の会員であること。 ・その他、当金庫の取扱い基準に合致すること。
③	お使いみち	SDGsの趣旨に基づき、環境保全や社会課題の解決につながる事業に必要な設備資金・運転資金。 (例) 竹害、獣害の悪化等、地域の課題となっている「竹」を活用して、同じく社会課題となっているプラスチック製品からの脱却を目的とする商品・製品の開発・製造・販売に必要な資金など。
④	ご利用金額	1億円以内
⑤	ご利用期間	15年以内
⑥	融資利率	当金庫所定の金利より▲0.3%
⑦	ご利用・ご返済方法	証書貸付・元金均等返済
⑧	担保・保証	お申込み内容ごとに、必要に応じてお願いする場合がございます。

(参考) そうしんSDGs 宣言

そうしんは、「超・地域密着経営」の発想のもと、信用金庫が持つ機能を活かして、地域の困りごと解決や持続可能性の向上に取り組んできました。その実績と経験をもとに、地域のための金融機関として、更なる地域の社会課題、経済課題、環境課題の解決に取り組み、**持続可能な地域社会の実現に貢献**してまいります。また、**地域の各主体とのパートナーシップの下、「SDGs (持続可能な開発目標)」の普及**に努めてまいります。

地域の社会課題への取組み

地域が抱える社会課題に対して、当金庫が保有する様々な機能やネットワークを提供し、解決に向けた積極的な事業を展開します。

地域の経済課題への取組み

地域が持つ資源を活かして、地域の産業、観光の活性化に取り組むとともに、金融支援や本業支援等を通じて、地域の皆さまが抱える経済面の課題に真摯に取り組んでまいります。

地域の環境課題への取組み

環境保全を推進する自治体や事業者等の皆さまの経営支援、事業展開支援を行うとともに、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域の環境課題に取り組んでまいります。

以上

【本件に関する問い合わせ先】

鹿児島相互信用金庫 そうしん地域おこし研究所（担当：本永・白石）
〒890-0062 鹿児島市与次郎1-6-30 電話：099-259-5222 FAX：099-259-5227